



ふれあい広場

4月1日にオープンした「ふれあい広場」。町内初の本格的な公園で、約14,800㎡の敷地内には、滑り台やターザンロープ、健康遊具など10種類の遊具があり、噴水や410mのジョギングコースも整備されている。敷地内の半分は芝生で広々と遊ぶことができる。広場のシンボルとして、全長8mのカルカロドントサウルスのモニュメントが設置されている。

駐車場有（27台収容）トイレ完備。

建設課都市計画係 ☎282-1312



街なかギャラリー

4月20日にオープンする街なかギャラリー。郷土の先哲「林田能寛」の生家であり、江戸後期から明治時代に建てられた主屋と蔵（南蔵・北蔵）、離れの4棟を補修、復元。主屋には、畳の間と土間などがある。酒蔵や米倉庫として使用されていた南蔵は、音響設備やプロジェクターが取り付けられ、コンサートなどに使用できる。見学無料。使用申請は町観光交流推進課まで。施設駐車場有（10台収容）。トイレ完備。

観光交流推進課商工観光推進係 ☎282-1226



九州最大規模の恐竜博物館 4月27日(日)オープン

昭和54年8月、日本で初めて肉食恐竜の歯の化石（ミフネリュウ）が滝尾上梅木地区で発見されました。

歯の化石の発見から19年後、平成10年に国内で初めてとなる恐竜専門の博物館として旧武道館を改築し開館。以来45万人を超える人たちに親しまれてきた博物館も、施設の老朽化などが進み、平成21年度から新しい博物館の在り方を検討し、平成22年度に、構想・計画を策定しました。

新館で展示される化石標本は約800点。ミフネリュウの歯の化石や館内中央に展示された、アパトサウル

スやティラノサウルスなどの全身骨格標本を間近で見学することができます。「導入—太古の世界の探究」、「白亜紀の御船」・「脊椎動物の進化」・「恐竜たちの世界」・「生命と地球」のタイトルで常設展示室の各ゾーンが構成されており、博物館の職員が行っている様々な作業を見学することもできます。

4月26日(土)限定で内覧会を開催します。内覧会は、下記の招待券が必要になりますので、広報から切り取り、受付に提出してください。

恐竜博物館 ☎282-4051

-----キリトリ-----

御船町恐竜博物館

肉覧会招待券

平成26年4月26日(土)

13時～16時(入館は15時30分まで)

代表者氏名 _____ 他()人

この招待券で5名様まで無料で入館できます。
代表者の氏名と人数を記入し、博物館の受付に当日ご提出ください。

御船町恐竜博物館 新館オープン!!

オープンを前に、町民の皆様をご招待し、内覧会を行います。招待券を切り取り、代表者氏名と人数を記入して、博物館受付に提出してください。

町民の皆様のご来館を心よりお待ちしております。

子育てふれあい館

4月27日にオープンする子育てふれあい館は、子育て支援の拠点として、旧御船幼稚園舎を再利用し、子どもたちを地域で見守り・育て・支える多目的な交流を行う施設として完成しました。

「つどいの広場ゆう・ゆう」と「子育てサポートセンター」が子育て中の親子の支援を中心に、世代を超えての交流、子育ての情報交換や子育て相談を行います。

福祉課児童福祉係 ☎282-1346



観光交流センター

4月27日にオープンする観光交流センターは、恐竜博物館に併設され、町内の観光情報を発信します。

センター内では、売店や休憩スペースがあり、休憩スペースには、情報検索コーナーや図書コーナーが設置されています。来館者をもてなす場として、運営展開を行ってまいります。

観光交流推進課商工観光推進係 ☎282-1226

